

タイトル 口之津小学校で環境美化教育優良校の表彰伝達式

南蛮船来航の地として長い歴史を有し、その風土や環境を地域全体で守っている町、「口之津」。

口之津小学校では、口之津中学校や国立海上技術学校の生徒、地域住民とともに、20年以上、海岸清掃活動を行っています。

また、コロナ禍でも実施できる活動をしようと、九州オルレ南島原コースの散策を組み合わせた漂着ごみの回収活動を2020年から始めました。

これらの活動が「地域住民の環境保全意識の向上に貢献している」と評価され、第22回環境美化教育優良校等表彰（主催：公益社団法人 食品容器環境美化協会）において、同校が県内で唯一、優良校協会会長賞を受賞することが決定いたしました。

下記のとおり、表彰伝達式が開催されます。

詳細は添付資料をご確認ください。

記

- 1 日時 2月2日（水）午後1時
- 2 場所 南島原市立口之津小学校 校長室

担当部署	環境水道部 環境課	担当者	小林 凌雅
直通	0957-73-6644	E mail	kankyou@city.minamishimabara.lg.jp
詳しくは <small>☎</small>		検索ワード	
担当者 連絡先			



2022年1月14日

報道関係 各位

長崎地方連絡会議
主宰幹事 小崎 謙太郎
サントリー酒類(株) 長崎支店

地域社会と連携しながら継続して環境美化に取り組む学校を表彰
「第22回 環境美化教育優良校等表彰事業」

長崎県 南島原市立口之津小学校
「優良校・協会会長賞」 表彰伝達式のご案内

清涼飲料・ビールなど飲料業界6団体で構成する、公益社団法人食品容器環境美化協会（略称：食環協、会長：平岡 敬規）では、本年度の「環境美化教育優良校等表彰事業」において、都道府県より推薦を受けた全国の小・中学校の中から最優秀校4校、優秀校6校、優良校25校を選定し、表彰いたします。

この表彰事業は、独創的な環境美化教育に継続的かつ熱心に取り組み、地域社会と連携しながら「公共の場所の美化」または「飲料あき容器等のリサイクル」を実践することにより、地域の環境美化に大きく寄与している小・中学校等を選出し表彰するものです。

長崎県では、南島原市立口之津小学校が優良校・協会会長賞を受賞することが決定しておりますが、表彰伝達式については、2月2日（水）南島原市立口之津小学校 校長室にて実施いたします。

南蛮船来航の地として長い歴史を有し、その風土や環境を地域全体で守っている町、「口之津」。同校では、町内の中学校や国立海上技術学校、住民とともに20年以上、海岸清掃活動を行っています。コロナ禍でも実施できる活動をしようと2020年に始めたのが、美しいふるさとの散策（オルレ）を組み合わせた漂着ごみの回収活動です。これらの活動により、地域住民の環境保全意識の向上に貢献しています。

今回の表彰は、南島原市 環境水道部 環境課が、次世代を担う児童・生徒の努力を見出し推薦したことがきっかけとなりました。

継続的な社会貢献にスポットをあてて頂き、報道で取り上げていただきますよう、お願いします。

優良校・協会会長賞 表彰伝達式 概要

- 受賞校： 南島原市立口之津小学校
- 所在地： 長崎県南島原市口之津町丁 4455 番地 3
- 電話： 0975-73-6772
- 日時： 2022年2月2日（水） 13時00分～
- 場所： 南島原市立口之津小学校 校長室



公益社団法人食品容器環境美化協会 (略称・食環協)

The Beverage Industry Environment Beautification Association (Shokkankyo)



公益社団法人食品容器環境美化協会は、1973年に設立されて以来48年の間、飲料容器の散乱防止とリサイクル推進の啓発を中心とした環境美化の推進に努めています。日本の環境が美しくなることを実現するため「環境教育の支援」、「ポイ捨て防止の啓発」、ならびに「アダプト・プログラムの推進」などの事業を展開しています。

当協会の「環境美化教育優良校等への表彰」は、「環境美化教育の助長」及び「地域の環境美化の啓発」を目的に2000年度に発足し、今回が22回目となります。

環境教育への取り組みが年々重要になる中で、本年も全国都道府県から、環境美化教育に独創的かつ熱心に取り組み、校内だけでなく地域とともに環境美化に大きく貢献した活動を実践している優秀な小・中学校が多数推薦されました。これら各校の活動内容を、審査委員が厳正に審査した結果、このたび4校が最優秀校、6校が優秀校、25校が優良校として選定され、表彰の運びとなったものです。

■本年度の各都道府県からの推薦状況

第22回目は、環境美化につながる散乱防止活動またはリサイクル推進活動を継続している小学校・中学校から都道府県が1校を推薦する方式

	合計
推薦があった都道府県数	35
推薦校数	35

■本年度審査結果

審査委員会による審査の結果、受賞校を以下の通り決定

	小学校・中学校
最優秀校	4
優秀校	6
優良校	25

最優秀校に選ばれた4校およびその他各賞の受賞校は以下の通りです。

<最優秀校> 4校

文部科学大臣賞	秋田県	秋田県立 ^{ひない} 比内支援学校	たかのす校
農林水産大臣賞	福岡県	朝倉市立 ^{あさくらしりつひなしろ} 蜷城小学校	
環境大臣賞	新潟県	新潟市立 ^{まさご} 真砂小学校	
協会会長賞	宮崎県	延岡市立 ^{のべおかしりつおかどみ} 岡富中学校	

2-15-16 Shibaura, Minato-ku, Tokyo 108-0023 Japan TEL 03-5439-5121 FAX 03-5476-2883

公益社団法人食品容器環境美化協会 〒108-0023 東京都港区芝浦 2-15-16 田町K・Sビル6階 電話 03-5439-5121



公益社団法人食品容器環境美化協会 (略称・食環協)

The Beverage Industry Environment Beautification Association (Shokkankyo)

<優秀校> 6校

青森県	はしかみちょうりつどうぶつ 階上町立道仏小学校	東京都	こうなん 港区立港南中学校
岐阜県	ぐじょうしりつはちまん 郡上市立八幡中学校	大分県	ぶんごたかだしりつまたま 豊後高田市立真玉小学校
鹿児島県	たるみ まつがさき 垂水市立松ヶ崎小学校	沖縄県	にしはらちょうりつさかた 西原町立坂田小学校

<優良校> 25校

岩手県	かまいししりつかまいしひがし 釜石市立釜石東中学校	宮城県	やもとにし 東松島市立矢本西小学校
山形県	ゆのはま 鶴岡市立湯野浜小学校	福島県	たむらぐんおのちょうりつおの 田村郡小野町立小野中学校
茨城県	ほこたしりつあさひきた 鉾田市立旭北小学校	栃木県	たしるゆうあい 那須町立田代友愛小学校
群馬県	なかお 高崎市立中尾中学校	富山県	ひみしりつなだら 氷見市立灘浦小学校
石川県	あなみずちょうりつあなみず 穴水町立穴水中学校	福井県	かいせい 大野市開成中学校
山梨県	みのぶちょうりつしもやま 身延町立下山小学校	長野県	すわしりつすわ 諏訪市立諏訪中学校
静岡県	よしだちょうりつすみよし 吉田町立住吉小学校	愛知県	みなみちたちょうりつしのじま 南知多町立篠島小学校
三重県	よっかいちしりつみえにし 四日市市立三重西小学校	大阪府	ねやがわしだいいじゅうちゅうがっこう 寝屋川市第十中学校区
兵庫県	にしわきしりつくろだしょう 西脇市立黒田庄中学校	奈良県	かしはらしりつうねび 橿原市立畝傍中学校
和歌山県	たなべしりつかみあきづ 田辺市立上秋津小学校	山口県	うべしりつふじやま 宇部市立藤山中学校
徳島県	あなんしりついしま 阿南市立伊島小学校・伊島中学校	愛媛県	ひうら 松山市立日浦中学校
高知県	くろしおちょうりつさが 黒潮町立佐賀中学校	長崎県	みなみしまばらしりつくちのつ 南島原市立口之津小学校
佐賀県	佐賀県立うれしの特別支援学校 中学部		

■表彰授与

●最優秀校・優秀校・優良校は、各地にて、食環協地方連絡会議員が相談の上、各受賞校にて表彰伝達式を開催する予定です。

2-15-16 Shibaura, Minato-ku, Tokyo 108-0023 Japan TEL 03-5439-5121 FAX 03-5476-2883

公益社団法人食品容器環境美化協会 〒108-0023 東京都港区芝浦 2-15-16 田町 K・Sビル 6階 電話 03-5439-5121



環境美化教育優良校等表彰事業の概要

- 主 催：公益社団法人 食品容器環境美化協会
- 後 援：文部科学省、農林水産省、環境省
- 表彰の対象：環境美化教育に独創的・継続的かつ熱心に取り組み、「公共の場所の美化」または「飲料あき容器等のリサイクル」を実践し、地域の環境美化に大きく寄与している小・中学校、およびこれに準ずる小・中学生の団体（以下「小・中学校」）
- 表 彰：
- | | |
|--------------|-----|
| 最優秀校 文部科学大臣賞 | 1 校 |
| 最優秀校 農林水産大臣賞 | 1 校 |
| 最優秀校 環境大臣賞 | 1 校 |
| 最優秀校 協会会長賞 | 1 校 |
- ・賞状と副賞を贈呈
- ・上記の他、「優秀校」、「優良校」に対し、協会会長賞として賞状と副賞を贈呈
- 推薦・審査：
- 都道府県の環境整備主管部局、または教育主管部局が推薦する小・中学校を審査委員会で審査
- 審査委員：
- | | | |
|---------|--------|--|
| [審査委員長] | 小澤 紀美子 | 東京学芸大学名誉教授・東海大学大学院客員教授 |
| [審査委員] | 小澤 孝行 | 公益財団法人 日本環境協会 専務理事 |
| | 國分 重隆 | 全国小中学校環境教育研究会 顧問
東京都教職員研修センター研修部教育開発課 教授 |
| | 小島 あずさ | 一般社団法人 JEAN 事務局長・副代表理事 |
| | 栗原 博 | 公益財団法人 日本容器包装リサイクル協会
代表理事常務 |
| | 関根 理恵 | 公益社団法人 食品容器環境美化協会 企画委員
UCCホールディングス株式会社
サステナビリティ推進室 課長 |
| | 渡邊 隼人 | 公益社団法人 食品容器環境美化協会 企画委員
コカ・コーラボトラーズジャパン株式会社
経営改革本部 コーポレートコミュニケーション統括部
CSV 推進部 政策渉外課 課長 |

(敬称略)



公益社団法人食品容器環境美化協会（略称・食環協）

The Beverage Industry Environment Beautification Association (Shokkankyo)

公益社団法人食品容器環境美化協会の概要

- 1973年（昭和48年） 任意団体「食品容器環境美化協議会」として発足
- 1982年（昭和57年） 社団法人「食品容器環境美化協会」（農林水産大臣設立認可）
体制整備を図り、事業活動を強化するため公益法人化。
- 2011年（平成23年） 公益社団法人「食品容器環境美化協会」（内閣府認可）
公益法人制度の改革に伴い、内閣総理大臣から公益社団法人の認定を受け、「公益社団法人」として再発足。

- 主な活動： ○新しいまち美化手法「アダプト・プログラム」の普及と推進活動
○小・中学校でのパソコン学習支援サイト「まち美化キッズ」の運営、
教育者向け「環境美化 学習のガイド」の制作提供等の次世代への
環境教育支援 <https://www.kankyobika.or.jp/kids/>
○市民団体等による環境美化活動への支援
○「ポイ捨て防止」啓発活動
○散乱ごみ対策の調査・研究 等

- 構成団体： 一般社団法人 全国清涼飲料連合会 <http://www.i-sda.or.jp/>
清涼飲料メーカーなど企業会員 50 会員 85 社、組合会員 19 会員 152 社、
賛助会員 145 社からなる社団法人
- 一般社団法人 全国トマト工業会 <http://www.japan-tomato.or.jp/>
トマト加工製品メーカーなど 34 社からなる社団法人
- 一般社団法人 日本果汁協会 <http://www.kaju-kyo.ecnet.jp/>
果実飲料メーカーなど 122 会員からなる社団法人
- 日本コーヒー飲料協会
コーヒー飲料メーカーなど 19 会員からなる任意団体
- コカ・コーラ協会
日本コカ・コーラ社と全国のコカ・コーラボトリング社からなる任意団体
- ビール酒造組合 <https://www.brewers.or.jp/>
アサヒ、麒麟、サッポロ、サントリー、オリオンのビール 5 社による特別認可法人

■本件に関するお問い合わせ先■

公益社団法人食品容器環境美化協会（食環協）

長崎地方連絡会議 主宰幹事

サントリー酒類(株) 長崎支店

担当：小崎 謙太郎 TEL. 095-827-8910

2-15-16 Shibaura, Minato-ku, Tokyo 108-0023 Japan TEL 03-5439-5121 FAX 03-5476-2883

公益社団法人食品容器環境美化協会 〒108-0023 東京都港区芝浦 2-15-16 田町 K・S ビル 6 階 電話 03-5439-5121